

# 地の果てを行く (1935)

LA BANDERA  
ESCAPE FROM YESTERDAY

メディア 映画  
ジャンル ドラマ 犯罪  
製作国 フランス  
色彩 B&W  
時間 102分  
初公開日 1936/09  
公開情報 劇場公開

## 【解説】

パリで殺人を犯したピエールは追跡の手を逃れモロッコで外人部隊に入る。やがて現地の娘と結婚し平和な日々を送るピエールだが、常に彼には一人の男がつきまとっていた……。 “地の果て” まで来て普通の生活を手に入れた男と、過去を暴くため友人の姿を借りて近づく男、互いの関係が表面化した時に戦場で初めて友情を覚える二人の男を描いた構成（脚本はシャルル・スパーク）が素晴らしく、叙情派デュヴィヴィエらしい一作に仕上がっている。クライマックスからラストにかけてのにじみ出る寂寥感が泣かせる。

## 【クレジット】

監督 ジュリアン・デュヴィヴィエ Julien Duvivier  
原作 ピエール・マッコルラン  
脚本 シャール・スパーク Charles Spaak  
ジュリアン・デュヴィヴィエ Julien Duvivier  
撮影 ジュール・クリュージェ Jules Kruger  
音楽 ジャン・ウィエネル Jean Wiener  
出演 ジャン・ギャバン Jean Gabin  
レイモン・エイムス Raymond Aimos  
ロベール・ル・ヴィガン Robert Le Vigan  
アナベラ Annabella  
ヴィヴィアーヌ・ロマンス Viviane Romance